

# 東みよし

12月議会号



今日から大人の仲間入り  
-東みよし町成人式-

主な内容

2P 16議員 新年の抱負

新春座談会

10P テレコメディアと広報委員

13P 一般質問に5人

# 負 合併10周年を迎えて

各議員に70字で新年の抱負を書いてもらいました。

川原 正一 議員

この町に生まれてよかった。この町で働きたい。この町に戻って来たい。この町にずっと住みたい。と言われるような町にしたい。



安藤 孝明 議員

近年、各地で自然災害による被害が多発しております。行政としては、町民の皆様が安全で安心して暮らせる町づくりに取り組んでいきたいと思ひます。



長谷川 吉正 議員

合併による弊害・不便さの声もありますが、合併特例債の特例もあと5年。残された議員任期も2年であり、行政をより身近なものにしていきます。



川原 勝市 議員

議員歴3年目。住民の幸福を目指して自問自答の毎日です。今後、一層研鑽を深め、粉骨砕身で福祉の向上に努めていく所存です



松浦 明人 議員

次の10年への責任世代としての自覚をもって、産業の振興と子育て施策の充実により、活力溢れる町のカタチを提案していきます。



坂本 正一 議員

文化伝統を持ち寄り、第一歩を踏み出してから10年。若年人口の減少が危惧される中、一層の活性化を図り、最も必要な行政課題を模索し、その実現に努力していく所存です。



坂本 健二 議員

町民の方々の痛みを伴いながら行財政改革を進めてきました。合併してよかったと思えるような町づくりに取り組んでいきたいと思ひます。



加藤 義博 議員

この10年間は、行財政改革を進め、皆さんの協力で素晴らしい成果を得たと思ひます。今後においては、町の活気づくり、特に子育て支援に取り組むたい。

# 特集 新年の抱



**宮 賢司 議員**

合併して早10年。これからの10年、20年は、少子高齢化が直近の課題だと思います。町の理事者や町民の知恵を借りながら住みよい町を作っていきたいと思います。



**中川 祐司 議員**

旧両町の架け橋になればと、突っ走ってきて早10年。これからも、融和のとれた町づくりに全力投球で取り組みます。



**南 雅彦 議員**

早いもので合併してから10周年を迎えました。いろいろな痛みを伴いましたが、町民の皆様と明るい町・住みよい町づくりに取り組んでいきたいと思っています。



**横山 幸一 議員**

合併して10年目。お互いに交流も深まり、町が一つになりつつあると思います。財政は少し厳しくなりつつあると思いますが、良い知恵を出しながら住みよい町づくりをしたい。



**松浦 敬治 議員**

みんなの声が届き、「もっと活力がある町」「もっと安心して住める町」となるよういろいろな課題に取り組んでいきたいと思っています。

**井添 伸一 議員**

家族が笑顔でずっと暮らせる町を作りたい。その思いを胸に、新米議員として町の新たな時代に向け、力強い一歩を踏み出したいと考えております。



**三好 正治 議員**

町民の皆様方のニーズやご意見を賜り、これからも誰もが安全で安心し、笑顔溢れる「心豊かな福祉のまち」の構築に向けて取り組んでまいります。



**横関 道恵 議員**

公明党の立党精神の「大衆とともに・・・」を命に刻み、皆様の声を行政にお届けし、安心・安全・安定のまちづくりが実現できるよう全力で取り組みます。

12月定例会は、12月8日から12月18日までの11日間の会期で開催しました。  
この定例会では、平成27年度の補正予算、条例改正など12議案を審議し、いずれも原案の通り可決しました。

一般質問には5人の議員が登壇して、公会計制度やマイナンバー制度などについて活発な質問を展開し、町の考えをただしました。



老朽化して危険性の高い空き家（例）

## 空き家等の適正管理に関する条例

### 通行車輛の安全のために

#### 委員

この条例を制定するにあたっての経緯は、  
てきたが、所有者にその意思がないため危険な状態が続いている。

#### 町長

現在、県道鳴門池田線沿いに、倒壊の危険性が高い老朽建築物が所在しており、地震等の発生時において、近隣住民や通行中の車両に重大な被害を及ぼす恐れがあると懸念されている。本町はもとより関係各機関から所有者に対し、建築物の早急な解体撤去要請を行う

そこで、本町では周辺の生活環境の保全が図れず、放置しておくこと倒壊したり、衛生上問題があったりする危険な空き家の所有者に町が撤去勧告、命令などを出すことができる「空き家対策の推進に関する特別措置法」及び本条例の規定に基づき、本条例制定を行う。今月末にも撤去勧告を出す予定だ。

### 補正

12月定例会に提案された各会計の補正予算は次の通りです。

会計名	補正額	補正後の予算額	採決の結果	
一般会計（第7、8号）	1億5515万2千円	76億6324万7千円	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険事業（第2号）	▲3438万8千円	14億8635万円	全員賛成で可決
	簡易水道事業（第2号）	4081万7千円	2億4243万7千円	全員賛成で可決

# 三加茂庁舎の増築を基本設計

## 設計委託料に200万円

### 委員

三加茂庁舎の基本設計とはどういうものなのか。

公民館の学校教育課・生涯学習課以上の全課を、本庁舎である三加茂庁舎に統合した場合の増築も含めた基本設計を委託する。

### 総務課長

合併10年を迎え、合併以降の行革による職員の減少、三加茂庁舎と三好庁舎間の移動時間、さらに、合併特例債も11年目からは減額される。昨今の地方自治体を取り巻く環境、特に財政状況は非常に厳しい状況が続いており、東みよし町も例外ではない。住民サービスの充実と財政面のバランスに考慮し、町民・行政が共に満足感を得られる庁舎整備を行わなければならない。このことから、三好庁舎の産業課・建設課・環境課・国土調査課・用地対策課、中央

公民館の学校教育課・生涯学習課以上の全課を、本庁舎である三加茂庁舎に統合した場合の増築も含めた基本設計を委託する。



中央公民館



三好庁舎



三加茂庁舎

## 陳情

陳情の名称	代表者	審査結果	採決の結果
電気設備工事・管設備工事の分離発注推進の陳情書	徳島県電気設備協会 会長 栗本利幸	採 択	全員賛成で可決
「安保障関連法」の廃止と社会保障費5000億円削減反対を求める陳情	徳島県社会保障推進協議会 会長 井上 尚	不採択	賛成14、反対1で可決
介護報酬改善と介護従事者の処遇改善施策の拡充に関する陳情	徳島県社会保障推進協議会 会長 井上 尚	※採 択	全員賛成で可決
国庫負担を増額し、国民健康保険税(料)の引き下げを求める陳情	徳島県社会保障推進協議会 会長 井上 尚	※採 択	賛成14、反対1で可決
さらなる年金削減の仕組み「マクロ経済スライド」の廃止を国に求める意見書採択についての陳情	徳島県社会保障推進協議会 会長 井上 尚	継続審査	全員賛成で可決
「最低保障年金の実現にむけた検討をはじめよう国に求める意見書」の採択を求める陳情	徳島県社会保障推進協議会 会長 井上 尚	継続審査	賛成14、反対1で可決
地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める陳情	徳島県社会保障推進協議会 会長 井上 尚	※採 択	全員賛成で可決
「安保障関連法」廃止に関する陳情	西部みんなの九条の会 代表 近藤和典	不採択	賛成14、反対1で可決

※採択された3件の陳情は、関係機関に意見書として提出します。

東みよし町議会では総務、教育厚生、産業建設の3常任委員会を設置しています。本会議から付託された議案などを12月10日、11日、15日に開催された各常任委員会で活発に審議しました。その主な内容を報告します。

産業 建設  
**足**  
代簡易水道事業  
三好第一浄水場改良工事に4000万円

**委員**

基礎工事 追加の概要 地盤で、近くに中央構造線の簞藪断層があることがわかった。そのため、浅い基礎では構造物を支えることができないために、構造物を支えるために、基礎工事として、新たな基礎工事として、直径40センチ、長さ12メートルの杭を32本打ち込むことにした。

**環境課長**

平成27年度予算で、三好第一浄水場の改良工事費9000万円を計上していた。しかし、地質調査を実施したところ、新設配水池の地盤が軟弱



第1浄水場

実施設計をすると、概算で約1億3000万円が必要となり、4000万円の追加を計上した。新設配水池は、幅2メートル×長さ22メートル×高さ4メートルとなり、急速ろ過機も新設され、完成後は2系統の運転となる。

産業 建設  
**東**  
部福祉センター周辺を改良  
町道の改良工事に1600万円

**委員**

今年度 予定の改良工事の延長は。 みのだ保育園が建設されている。6月議会では、東部福祉センターから県道鳴門池田線への道路拡張予算が確定し、今回は、センターの北側の町道ミツマサ横田線（運動公園への進入路につながる町道）の改良工事を行う。幅員7メートル、全長420メートル。今年度は、西側から延長100メートルの工事となる。残り

**建設課長**

東部福祉センター（旧モラロジー）は現在、（株）ビックウィルの工場と新しい



町道ミツマサ横田線

は、次年度工事となる予定。

産業 建設  
**町**  
道の改良工事100m  
二期改良工事に1500万円

**委員**

今年度予定の改良工事の延長は。 100メートル、幅員3メートルで残りの工事を行う。今回、予算計上したが、工事は平成28年度工事となる。

**建設課長**

町道西原線の改良工事は、6月議会に予算計上し、現在、一期工事として工事区間100メートル、幅員幅3メートルで進めている。今回、二期工事として、工事区間

産業 建設  
**農**  
業用水供給のために  
水路修繕工事に130万円

**委員**

修繕工事をする用水路の概要は。 出できたので修繕することにした。町道部分は、延長20メートル、幅員3.2メートルの工事となる。

**建設課長**

町道谷門横峯線の地中にある奥田用水路は、一部が陥没し、水が抜けて用水機能を果たしていなかった。その上、流れ出た水が町道の擁壁に影響を与え、倒壊の恐れが



町道谷門横峯線



町道西原線

# 12月定例会における議案審議の賛否状況について

※○=賛成、×=反対、退=退席 ※発=発議、陳=陳情、報=報告、諮=諮問 ※議案の名称は短縮してあります。

※通常の採決の場合に7番中川議長は採決に加わりません。

議案番号	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
	氏名	三好 正治	井添 伸一	川原 勝市	南 雅彦	松浦 明人	松浦 敬治	中川 祐司	横関 道恵	坂本 健二	宮 賢司	榎山 幸一	坂本 正一	長谷川 吉正	加藤 義博	川原 正一	安藤 孝明
55	平成27年度一般会計補正（第7号）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56	平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
57	平成27年度簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
58	行政手続における個人識別番号の利用に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
59	非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
60	税条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61	重度心身障害者等に対する医療費助成に関する条例の改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	新町まちづくり計画の変更	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
63	町道路線の変更	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	平成27年度一般会計補正（第8号）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
65	空き家等の適正管理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	町職員の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳	電気設備工事・観光時の分離発注推進（採択）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳	安全保障関連法の廃止に関する陳情（不採択）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	×	○	○	○
陳	介護報酬改善と介護従事者の処遇施策の拡充に関する陳情（採択）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳	国庫負担を増額し、国民健康保険税の引き下げを求める陳情（採択）	○	○	○	○	○	○	/	×	○	○	○	○	○	○	○	○
陳	「安全保障関連法」の廃止と社会保障費5000億円削減反対を求める陳情（不採択）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	×	○	○	○
陳	さらなる年金削減の仕組み「年金マクロ経済スライド」の廃止を国に求める意見書採択についての陳情（継続）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳	「最低保障年金制度の実現を国に求める意見書」採択についての陳情（継続）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	×	○	○	○
陳	地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める意見書の提出（採択）	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発	介護報酬改善と介護従事者の処遇改善を求める意見書	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発	国庫負担を増額し、国民健康保険税の引き下げを求める意見書	○	○	○	○	○	○	/	×	○	○	○	○	○	○	○	○
発	地域の実情に応じた医療提供体制の確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 視察報告

## 調査研究

### 総務常任委員会

総務常任委員会では、「公共施設等の管理計画について」などの町の課題について、先進地ではどのように取り組んでいくのかを調査するために11月20日から21日にかけて、島根県湯梨浜町を訪問し、視察研修を実施しました。



説明を受ける委員

### 鳥取県 湯梨浜町

### DATA

湯梨浜町は、鳥取県の東部に位置し、平成16年10月1日に湯梨浜町が誕生しました。湯梨浜という名前は、「東郷湖から湧き出る温泉、大地がはぐくむ二十世紀梨、そして日本海に広がる白い砂浜」という新しい町の特徴をイメージして名づけたものです。

人口	10284人
世帯数	6084世帯
面積	77.94平方キロ

### 公共施設等の管理計画の必要性

多くの自治体では、高度経済成長期を中心に整備した、学校、公営住宅、公民館、集会所などの「公共建築物」や道路、上下水道などの「インフラ資産」の多くが、一斉に改修・更新時期を迎え、多額の維持管理費用が必要となることが想定されます。

全ての施設を改修・更新することは困難な状況が見込まれ、健全で持続可能な町づくりを実現するためには、より効果的な公共施設の活用と、最適な規模に縮小しての維持管理が必要となってきます。

### 湯梨浜町の策定方法及び計画

湯梨浜町では、全国的にも非常に早い段階で「公共施設等総合管理計画」を策定し、平成26年度から平成55年度までの30年間の計画を立てました。全体の方針としては、公共施設を「継続」「集約」「複合化」「転用」「廃止」に分類し、総床面積を計画期間内に30%縮減するというものです。

### 自主防災組織への支援や助成事業

湯梨浜町には、運営に係る助成、資機材に係る助成、消防設備に係る助成と、3種類の補助金事業があり、資機材の助成では、ハンドマイク、投光器、ヘルメット、釜、簡易倉庫などに対する助成を行っており、購入費の2/3で5万円を限度とする補助金事業を実施しています。

内容的には、公共建築物だけでも今後40年間に必要な更新費用の総額は434.9億円。年平均では10.9億円の維持費を試算しています。

さらに、公共施設全体で見ると、今後40年間の更新費用総額は803.5億円、年平均20.1億円となることを想定。単年度における投資的経費の約5倍の額を、毎年捻出していく必要があるということ、公共施設を縮減せざるを得ない

消防設備に係る補助事業は、小型ポンプ、消火栓、防火水槽に関する助成で、いずれも新設の場合で8割補助、大規模修繕の場合で5割の補助をしており、自主防災組織によっては本町の消防団に近い設備を保有しています。かわりに本町のよう

### 所感

本町では、現在、公会計制度に即した固定資産台帳を整備中であり、平成28年度には「公共施設等総合管理計画」に着手する予定です。是非、湯梨浜町で問題とされている部分をクリアして、将来の安定的な行政運営に向けて努力していかねばいけないとの思いを強くしました



研修を受けた庁舎



# DATA

## 広島県 くれし 呉市

広島県の南西部に位置し、瀬戸内海に面した気候穏和で自然に恵まれた臨海都市です。

人口	23万3167人
世帯数	11万1343世帯
面積	352.8平方km



担当者から説明を受ける委員

# 教育厚生常任委員会

高齢化や生活習慣病等の進行に伴い毎年、増加しつつある本町の医療費等の抑制や生活習慣病等の予防に今後どのように対応していくべきか等、医療費適正化に向けた提言や議論ができるよう研鑽を深めるべく、呉市の取り組みを視察調査しました。

## ジェネリック医薬品の使用促進

呉市の高齢化率は約33%で、同規模人口の都市では第1位にあり、また医療費も年々増加する中、全国に先がけてレセプトのデータベース化を導入し、ジェネリック医薬品の使用促進通知を平成20年から実施しています。生活習慣病等で長期に



わたって服用し続けなければならぬ医薬品等について、切り替え可能なジェネリック医薬品の情報を被保険者に提供すると共に生活習慣病に対して、受診勧奨や訪問指導等で糖尿病の危険因子や腎機能障害が進行している人を早期に把握し、生活習慣病の危険因子の重複化や疾病の重症化の予防に努めるなど各種保険事業に力を注ぎ大きな成果を得ています。

特にジェネリック医薬品の使用促進通知による費用対効果額は、平成26年度の実績で100万円の

コストで約2億300万円の医療費の削減に繋がっており、注目すべき効果であります。

国においても増え続ける医療費の抑制のため、ジェネリック医薬品の価格の引き下げを平成28年より現在の4割安から5割安程度にして使用の促進等を図り、平成32年には、現在の約50%から80%以上に普及させる目標を設定し医療費の抑制を図ろうとしています。

## 所感

医療費の伸びが県下で常に上位に位置する本町においても、呉市をはじめとした、先進地の取り組みを参考に医療費の適正化等、保険料率の引き上げ抑制に向け、今後さらに研究、検討を重ねていく必要性を再認識しました。

## 新ジェネリック医薬品とは

新ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、新薬（先発医薬品）の特許期間などが過ぎた後に他のメーカーから同じ有効成分で、効き目、品質、安全性が新薬と同等であることを条件に、国から承認されているくすりです。一般的に開発費用が安く抑えられることから、先発医薬品に比べて薬価が安くなっています。患者負担の軽減、医療保険財政の改善に資するものと考えられます。



呉市役所



坂東 香湖さん



宇田川 陽子さん



田岡 乃梨子さん



岡本 瑛子さん

# 新春 座談会

## 読みやすい、わかりやすい 「議会だより」を目指して

東みよし町議会では、議会活動の状況を広く町民に周知し、議会に対する理解と認識を深めるため、「議会だより」を発行しています。読みやすい、よりわかりやすい議会だより作りをモットーに、広報特別委員会が作成しています。

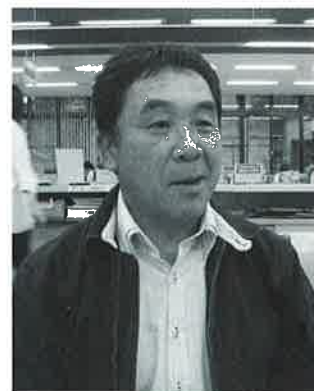
常に、町民の声に耳を傾けながら議会だよりを作っていますが、今回、三好庁舎3階で働いている（株）テレコメディア 東みよし町ふるさとコールセンターの4人の方（坂東 香湖さん、宇田川 陽子さん、田岡 乃梨子さん、岡本 瑛子さん）と、広報委員3人が意見交換をする機会を得ました。今号では、その貴重なご意見の一部を紹介します。



松浦 敬治



長谷川 吉正



中川 祐司

**㈱テレコメディアの仕事の内容は**

長谷川 貴重な仕事の時間を広報委員会との座談会に割いていただき、ありがとうございます。

委員長の長谷川と申します。本日は、三好庁舎の3階にコールセンターを開設して1周年を迎えた

「(株)テレコメディア 東みよし町ふるさとコールセンター」に勤められる4人の方から、まず仕事の内容や、感想をお聞きしたいと思います。

坂東さん 入社してから10年になりますが、東みよし町のコールセンター



の開設から携わってきました。こちらのコールセンターでは、大手通信販売企業が設けているお客様との電話連絡窓口で、

商品に関するお客様の「注文受付」や「問い合わせ」に対処する業務を、専門的・集中的に行

っています。スーパードバイザー(リーダー)として、電話対応はもちろんのこと、新人や管理者の育成も担当しています。

宇田川さん 入社して1年になります。オペレーター(電話対応)を主にしていますが、半年前から管理業務を

研修しています。全国から電話がかかってくるので、

方言の聞ききとりに苦労しています。

田岡さん 入社して半年です。オペレーター

をしながら管理業務を研修しています。扱う商品の数が多く、商品の知識を習得するのが大変です。

岡本さん 入社して半年です。私もオペレーターをしています。30人の社員がいますが、その内男性は3人います。みんな仲が良く、職場の雰囲気はとて素晴らしいです。

松浦 会社に望むことか、PRすることはありますか。

岡本さん 徳島センターには社員食堂とか託児所があるので、できればこちらにも欲しいですね。

田岡さん 福利厚生がしっかりしているので、子供ができて復帰できる

ところがいいですね。若いお母さんに来てもらいたいです。

坂東さん 社員が今は30人ですが、50人まで増員したいと考えています。興味や関心がある方は

たいてい、子供が習い事

なっても、子供が習い事



つでもご連絡ください。中川 東みよし町に会社があるので、町に望むことがあればお聞かせください。

岡本さん 会社がある三好地区には、お店が少ないのが残念です。

田岡さん 三加茂地区には居酒屋とかが多いですが、娯楽施設やファミリ

ーレストランなどがあればいいと思います。

宇田川さん 学校や児童クラブの周辺に、習い事をする施設があればいい

と思います。仕事が遅くなっても、子供が習い事

**全国大会出場**

**東みよし町ふるさとコールセンター開設のあらまし**

㈱テレコメディアは、平成26年7月10日、

徳島市内に開設しているコールセンターのほか、過疎地でのコールセンター業務の可能性を探る県の実証実験を受託し、美波町でも小規模コールセンターを開設しています。県西部において、コールセンター業務が行える立地場所を探していたところ、「人材の確保」、企業ニーズに応じた「物件の確保」、

「情報通信環境の充実」といった観点から、円滑な事業運営が見込まれる三好庁舎の遊休スペース(3階フロア約200平方メートル)への入居を決めました。

県庁で飯泉徳島県知事立会いのもと、橋本力哉社長と川原町長とが調印式を行いました。通信販売の電話での受付が主な業務内容で、地元女性を中心に約30人を雇用。就業時間は、午前9時から午後6時までと、午後12時から午後9時までの2体制。パート勤務も対応し、9月1日から操業開始。



調印式

※コールセンター 顧客への電話やインターネット対応業務を専門に行うこと。大手企業の問い合わせ窓口のような、電話回線数や対応するオペレーター人数が多い大規模な施設を「コールセンター」と呼ぶことが多い。



座談会

長谷川 宇田川さんは、9月8日に開催された

※2015年度電話応対コンクール徳島西部地区大会で優勝。10月14日に徳島市内で開催された総勢21名の出場者が出場した県大会でも優勝という成績を収め、全国大会出場場の切符を手に入れたそうです。

坂東さん 「東みよし町ふるさとコールセンター」は、開設してまだ一年なので、所属するスタッフが全国大会出場を果たすことは驚きの結果であり、名誉なことだと思います。

宇田川さん 一年前の自分からは想像もできないような結果です。こま

で導いてくれた皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。これもひとえにお取引先様のご指導・ご支援から多くのことを学ばせて頂いた結果であり、大変感謝しています。

また、同僚や関係各所からの精力的なサポートもありました。そして、地域の皆様と共に、活気溢れる町づくりを進めていきたいという強い想いもありました。それら一つ一つが結実し、全国大会への扉を開く力になったのだと感じています。

長谷川 宇田川さんは、11月27日に群馬県で開催される全国大会に駒を進める、その舞台で全国各地からの出場者を相手に新たな栄冠を目指すそうです。そして、今後の更なる飛躍を期待しています。

宇田川さん ありがとうございます

町議会議員のイメージは長谷川 話は変わります

が、町議会議員にどのようなイメージを抱いていますか。また、議会だよりとか議会放送を見たことがありますか。

岡本さん 議員の方は恐れ多くて、なかなか話をする機会もありません。いろいろな要望を言ってもいいのかわるか・・・。父、母の世界だと思えます。

宇田川さん 議会だよりとか議会放送は、興味をもつて見たことはないです。これを機会に読んでみようと思います。

松浦 町の広報は毎月10日に発行していますが、議会だよりは年4回発行しています。議会放送は、3月、6月、9月、



座談会

12月議会のあと、ケーブルテレビで2週間ほど24時間流しています。是非ご覧ください。議会だよりは、三加茂・三好庁舎や町内4箇所のコンビニにも置いています。

長谷川 東みよし町は、平成28年3月1日をもって合併10周年を迎えます。少子高齢化が進む町ですが、(株)テレコメディアさんには、ぜひとも事業拡張を行っていたらいいと思います。本日はありがとうございます。

全員 ありがとうございます

※正しく美しい日本語を守り伝えるとともに、各企業の電話応対サービスとトーク技術のレベルアップを図ることを目的とした大会。今回で54回目の開催となる『電話応対コンクール』（主催：公益財団法人）



徳島センター



美波町ふるさとコールセンター



(株)テレコメディア東みよし町ふるさとコールセンター開式

# 5議員

11項目の質問を行い、町の考えをたずねました。

# まちの考えを問う

## 新公会計制度の有意義な活用を

総務課長 将来を見据えた財政運営に活用していく



まつうら あきひと 議員

松浦明

今後、将来の状況を

見込んだ財政計画が必要となってくる中で、新公会計制度が導入されるが、①国が示す会計制度改正の概要について。②新公会計制度導入のスケジュールについて。③本町としての今後の取り組みにおける体制等について



公会計制度

て。④新会計制度の導入後の効果やその活用について。以上をどのように考えているか。

総務課長

①および②について

現在、現在の総務省方式改訂モデルは、簡便な作成方式によるもので、本格的な複式簿記ではない。

総務大臣より、平成29年度までに固定資産台帳の整備と複式簿記の導入を前提とした、統一的な基準による財務書類等を作成するよう通知があった。現在、これに基づき取り組んでいる。③現在、統一的な基準による固定資産台帳を整備しており、実施にあたっては会計事務所に委託して平成27年度中の完了を予定している。複式簿記の導

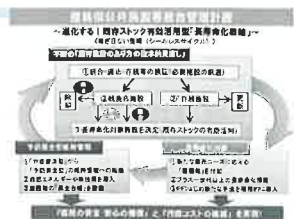
入については、総務省が地方公会計標準ソフトウェアを平成27年度中に開発するという事になっており、今後、固定資産台帳の整備と複式簿記の導入を前提とした統一的な基準による財務書類等を作成していく。④今後、それぞれの施設の更新、建設、統廃合等の公

共施設のマネジメントのほか、各事業における中長期的なコストの試算を財務書類から行うことが可能になり、政策形成や予算編成に活用できるものと考えている。また、財務書類が全国統一な基準で行われるようになることから、自治体間の比較が可能になり、町の状況について住民に細かくわかりやすく伝えることが可能となる。

## 一般質問

## 将来を見据えた公共施設管理計画の策定を

総務課長 将来の安定的な財政運営に利用



公共施設総合管理計画

松浦明

公共施設の総合管理

計画について、①本町における公共施設の総合管理計画の概要はどのようなものか。②資産の現状把握と計画立案について、その体制あるいは手法をどのように考えているのか。③策定した管理計画について、今後どのように活用していくのか。

総務課長

①国によ

り策定されたインフラ等長寿命化基本計画の中で、国や地方公共団体は、インフラの維持管理、更新等の中期的な取り組みの方向性を明らかにする計画として、平成28年度までに総合管理計画を策定するよう求められており、国のインフラ長寿命化基本計画などに基づいて本町の管理計画を策定していく。②全庁的な取り組み体制の下、固定資産の把握及び台帳整備を行っており、この情報をもとに今後の人口推計等を見極めながら公共施設における維持管理や更新の計画を立てていく。③公共施設の数量における持続可能な目標を設定して計画策定を行う。策定した計画については住民への情報提供を行いつつ実施していくなかで、将来の安定した町運営に活用していきたい。

# 商品券当選者の数は

産業課長 1695名が当選



はせがわ よしまさ 議員  
長谷川 吉正

## 長谷川

町単独の  
プレミアム

商品券のはがきでの応募  
総数と当選者の数はどう  
だったのか。今回の発行  
に当たっての問題点はな  
かったのか。

## 産業 課長

合併10周  
年記念事業

として、プレミアム商品  
券の発行を商工会に委託  
して実施した。はがきで  
の応募総数は、2472  
名あり、抽選の結果、当  
選者の数は1695名。  
10月17日から22日まで  
の間で商品券の引換を実施  
したが、当選された方で  
商品券の引換に来られな  
かった方が29名あり、キ  
ャンセル待ちの方を繰り  
上げ当選として、商品券

の引換を終  
了した。発  
行にあたっ  
ての問題は  
なかった。



プレミアム商品券



伊方原発からの距離図

## 長谷川

伊方原  
発は、地

元伊方町、愛媛県知事  
が再稼働に同意して、  
再稼働の準備が進んで  
いるようだ。地元愛媛  
県と国とが、11月8  
日、9日に、延べ  
1万5000人が参加  
する大規模な避難訓練  
等を実施した。

福島原発の事故で

# 事故時の放射能の影響は

対象エリア外で情報なし

は、風の方向などによ  
り、思わぬ方向で放射  
能被害が発生した。伊  
方原発で事故が発生し  
た場合、放射能の影響  
を模擬実験している学  
者がいるが、本町への  
影響を把握しているのか。

## 総務 課長

原子力  
災害対策

特別措置法等で定めて  
いる指針からすると、  
原子力施設から5キロ  
を重点的に、予防的防  
護措置を準備する区  
域、半径30キロ圏は緊  
急防護措置を準備する  
区域、50キロ圏は防護  
措置実施する区域とい  
った形で、防災対策の  
目安を発表されている。  
本町のように100  
キロ離れている地域に  
ついては、ガイドライ  
ンが示されていないの  
が現状であり、町は何  
の情報も持ち合わせて  
いない。

# 世界農業遺産への農法は

産業課長 こえぐる農法と土揚げ作業



昔ながらのわらぐろ

## 長谷川

平成26年  
度に、剣山

の周囲のにし阿波2市2  
町が、再度、世界農業遺  
産への登録の活動をして  
いる。世界農業遺産とは  
どういうことなのか。登  
録に向けてのPR活動は  
どうしているのか。ま  
た、本町へのメリット・  
効果はどのように考えて  
いるのか。

## 産業 課長

世界農業  
遺産とは、

伝統的な農業のやり方を  
生きている遺産として、  
次の世代に残していく遺  
産である。剣山地域の山  
間部で、斜度30度を超え  
る急傾斜地の畑を巧みに  
利用した農業の仕方を農  
業遺産とする試みで、こ  
えぐる農法と土揚げ作業  
がポイントになる。  
地域での昔ながらのわら  
ぐろ、こえぐるをつくり、  
大学生の体験とか京阪神  
からの体験型の観光農業  
を計画している。  
キビやタカキビの農産物  
が、世界的に認められた  
地域で生産されているイ  
メージと、希少性をアピ  
ールできるメリットがあ  
る。

## その他の質問

■若手職員に、町の将来を議論する機会を作っては  
町長 採用年度ごとに議論の場を作る

# マイナンバー制度について

住民課長

来年1月から運用開始



よこせき 横関 議員

## 横関

マイナン  
バー制度に  
ついて、

①通知カードと個人番号カードの違いは、②最初の手続は無料となっているが、申請を何年か後にした場合、有料になるのか。また、申請には無料の期間はあるのか。③申請方法も4種類あり、安全性の高いのはどれか。④個人番号カードの申請は任意とされているが、その理由は。⑤個人番号カードを申請した後の、メリットとデメリットは。⑥通知カードや個人番号カードの保管方法

は。⑦マイナンバーの提供を求めることのできるものは。⑧マイナンバーを提供してはいけない行為は。⑨詐欺などの対策、告知の推進は。

## 住民課長

マイナン  
バー制度の  
運用が1月から開始され

る。社会保障・税、そして災害対策分野の定められた手続にのみ利用可能とするものである。そのマイナンバーの入った通知カードについては、東みよし町管内において11月中旬以降、随時配達が行われている状況だ。  
①現在、家に届いている個人番号カードの書かれた紙製のカードが、通知カードと言われるものだ。個人番号カードとは、個人による任意の申

請により作ることでできる顔写真つきプラスチック製のカードである。②当面の間、初回申請は無料とされており、期間の終わりについては示されていない。  
③私見であるが、同封の申請書類に写真を張って返送するというのが一番いい方法ではないかと思う。  
④電子申告を行っている人や免許証などを持っていない人以外、現状特に取得を迫られていないので、任意の取り扱いとな

## 総務課長

⑦例を挙げれば、国民健康保険あるいは後期高齢者医療、児童手当、健康増進事業など。

⑧個人情報保護及び番号制度の安心・安全な仕組みを維持していくために、個人番号の利用や収集を法律は禁止をしている。  
⑨町広報紙の9月、10月、11月号に掲載している。今後も随時啓発を、町広報紙あるいはホームページ等で行っていく。



個人番号カードの見本

# コンビニでの行政サービスは

町長 国の方針を踏まえ検討

## 横関

全国の約  
100の市

住民の利便性を向上させるべきではないか。

## 町長

システム  
の構築に関

町村が、コンビニ行政サービスを導入しており、三好市も導入している。また、平成28年度中には導入市町村が300に増加、さらに約500の市区町村が導入を予定している。  
個人番号カードを持つ人が増えていくと、行政サービスも多様な形での提供が必要と考える。東みよし町でも導入をして、

連して、初期費用が約3400万円、システムの保守使用料、事業所への負担金が毎年約700万円必要だ。また、コンビニに対して1件に120円の支払いが発生する。国の方針などを踏まえた上で検討する。



福山市のコンビニ収納イラスト

# 一般質問

# 県道加茂バイパスの進捗は

建設課長 用地買収の進捗率は86%



あんどう たかあき 議員  
安藤 孝明

**安藤**

主要地方

道県道三加茂東祖谷山線は、地域住民の通勤や通学などの日常生活を支えるとともに、緊急輸送道路であり、災害時には人命救急や生活物資の輸送を補い、地域の安全・安心を支える重要な路線である。

防災上の問題もあり、国道192号線を最短で結ぶルートとなる出口橋から菱橋間のバイパス事業が採択された。平成26年3月には地域の皆様のご理解、ご協力をいた

だき、測量設計を終え、既に本年の8月中旬から起点側と、中間地点から起点側への2工区の仕事が開始されている。

そこで、平成27年度、県道加茂バイパスの事業の1工区と2工区の延長、工期、また両工区の工事高、工事内容について。また、残りの用地交渉の進捗率や、平成28年度の予定はどのようになっているのか。

**建設課長**

県道加茂バイパスの

事業について、延長は1工区400メートル、2工区200メートル、計600メートルの幅員7メートル。工事内容については、用地買収が完了した1工区に工事用道路

を開設し、山側法面工事を現在実施している。1分割については延長が120メートル、事業費が3800万円、工期が27年7月より28年1月となっている。2分割は、延長115メートル、事業費4800万円、工期が27年8月から28年3月となっている。

また、下半期の発注予定は、残りの3分割を随時発注し、下半期の発注予定額を1億円と予定しようである。工期は27年2月から8月。用地買収の進捗率は、面積ベースで86%となっている。

**安藤**

加茂バイパスを最大

限に生かすためには、先線のルートの決定をして

いかなければならないと思うが。

**町長**

町として

は、県道出口太刀野線、加茂東祖谷山線の2線の改良工事について、加茂バイパスの終点から西方向と、北方向というような希望で、県にお願いをしていく。



県道三加茂東祖谷山線計画平面図

## 議会放送を見るには

東みよし町の議会放送は、年4回開送は、テレビ徳島に加入しているお宅のテレビでご覧いただけます。デジタル放送の場合は、※1.2.2チャンネルで、アナログテレビの場合は地上デジタル放送用のチューナーを接続していただければご覧いただけます。

① リモコンで12チャンネルを押す

② 選局ボタンを押す



### 操作方法

- ※①リモコンで12チャンネルを押す
- ※②選局ボタンの「**▲**」を押す。

因メーカーによって操作方法が違うので、ご注意ください。



# 地域おこし協力隊の支援を

企画課長 要望は出ていない



議員 井添 伸一

## 井添

三好市の地域おこし協

力隊は、これまで10名が活動してきた。東みよし町にも、地域おこし協力隊の支援を依頼してはどうか。

## 企画課長

地域おこし協力隊の制

度の概要、採用までの流れ、財政措置などを調査した結果、効果や問題点は、受け入れ側の明確な目的の設定やニーズが重要であるということだ。受け入れ側の隊員に対してのニーズや、目的がは

つきりしていないと失敗する。本町からすれば経費、職員の労力、隊員からすれば貴重な人生をお互いに無駄にするということになりかねない。

また、募集手続、住環境の整備、活動の年間プログラム作成等、受け入れ体制に係る担当職員の配置が必要である。現在、地方創生の総合戦略の事業プランをまとめていくが、今のところ各課から協力隊が必要であるというような要望は出ていない。目的の明確化や費用対効果を考えた結果、地域おこし協力隊を



地域おこし協力隊のPRポスター

受け入れるという結論には達しなかった。

## 井添

町の農業において、

従事者の高齢化が進み、やめていく方が後を絶たない。今、外からの力が必要な時期が来ている。農業に地域おこし協力隊を派遣するのはどうか。

## 産業課長

農業関係の支援隊

は、受け入れ体制を十分に準備して取り組まないといけない。まず、隊員の住居、働こうとする十分な農地、地域との良好な人間関係の構築をするための、対応する職員確保が不可欠になる。今後、農家に対して、意向調査で本当に必要なかということ調べたい。

## 公園の遊具などの点検整備は

産業課長 職員レベルの点検を実施



職員が定期的に遊具の点検を

## 井添

町内のオアシス、美

濃田の湖、農村公園、小川谷運動公園などには遊具があるが、設置後何年も過ぎて板が腐り、さびた部分や塗装も剥げ、年代を感じさせている。点検や整備をしているのか。



破損した木製ベンチ



座席が剥がれた遊具

## 産業課長

公園の整備、点検は、

現在、町の職員レベルで点検等を行い、危険なものについてはその都度簡易な修理を行っている。観光地などの地域密着の施設等については、地域の方とともに協力し、維持管理をしている。遊具は残り少なく、古いものがほとんどである。できる限り守っていく努力をしていく。

議会を傍聴  
しませんか

皆さんが選んだ代表が  
議場でどんな発言をして  
いるのか自分の目と耳で  
お確かめください。

どうぞお気軽にお越し  
ください。

定例会は年4回(3月・  
6月・9月・12月)に開か  
れます。

日程・手続き等は議会  
事務局へお問い合わせく  
ださい。

TEL 82-6317



次の定例会は  
3月中旬です。

テレビ放送を予定しています。

## 表紙の写真



春のような陽気に包まれた新春の1月3日(日)。午後2時から三加茂庁舎2階の多目的ホールで、成人式が行われました。艶やかな晴れ着で談笑していた元気な5人の女の子に写真をお願いしました。

# まちの 人

●シリーズ30●

元気な

東みよし町のグループ

## (株)テレコメディア

### 東みよしふるさとコールセンター

東京出身の桐原センター長(写真の左端)のもと、約30名のスタッフが働いている(株)テレコメディア 東みよしふるさとコールセンターは、平成26年9月に三好庁舎3階に開設しました。徳島県のはからいで、県内3番目に開設されたコールセンターです。ちなみに、11年前に最初に開設した同社の徳島市のセンターでは470名、県南の美波町のセンターでは30名のスタッフが働いています。素晴らしいスタッフがわきあいあいのもと、仕事をしています。—



## 編集後記

▼明けましておめでとうございます。輝かしい新年を、ご家族お揃いで迎えられたことと思います。申年の今年が、皆様にとつて素晴らしい年になりますようご祈念いたします。

▼東みよし町も、3月1日をもって合併10周年を迎えますが、記念式典を3月27日(日)に開催し、タレントの東国原氏による記念講演を行う予定です。テレビによく出ている人だけに、どんな話が聞けるか楽しみです。

▼さて、住民の代表である16人の議員が、合併10周年を迎えて新年の抱負を語ってもらいました。短い文章ではありますが、町を想う思いは同じ議員が多いようです。また、広報委員と(株)テレコメディアの4人の女性との対談を掲載しましたが、いかがでしたでしょうか。少しは仕事の内容が分かったのではないのでしょうか。まだまだ成長する会社なので、関心がある方はご一報ください。

広報特別委員会

委員 松浦 敬治